

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年1月29日(2024.1.29)

【公開番号】特開2022-67312(P2022-67312A)

【公開日】令和4年5月6日(2022.5.6)

【年通号数】公開公報(特許)2022-079

【出願番号】特願2020-175949(P2020-175949)

【国際特許分類】

A 63 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 5/04 611 B

【手続補正書】

【提出日】令和6年1月19日(2024.1.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【請求項1】

主制御手段を有し、

副制御手段を有し、

主制御手段は、メイン処理と、タイマ割込み処理を実行可能とし、

所定条件を満たした場合に、設定値が変更可能な設定変更モードを実行可能とし、

副制御手段は、設定変更間の遊技媒体の付与数に関する情報を複数回分記憶可能とし、

副制御手段は、設定変更間の遊技回数に関する情報を複数回分記憶可能とし、

所定条件を満たして設定変更モードが実行された場合でも、副制御手段が記憶している複数回分の設定変更間の遊技媒体の付与数に関する情報はクリアせず、

所定条件を満たして設定変更モードが実行された場合でも、副制御手段が記憶している複数回分の設定変更間の遊技回数に関する情報はクリアしない

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する(かっこ書きで、対応する実施形態の構成を示す。)。

40

本発明(第11実施形態)は、

主制御手段(メイン制御基板50)を有し、

副制御手段(サブ制御基板80)を有し、

主制御手段は、メイン処理(図97)と、タイマ割込み処理(割込み処理(図98))を実行可能とし、

所定条件を満たした(設定キーS152をオンにした状態で電源をオンにした)場合に、設定値が変更可能な設定変更モードを実行可能とし、

副制御手段は、設定変更間の遊技媒体の付与数に関する情報(図196(a)中、「c」アウト枚数)を複数回分記憶可能とし、

副制御手段は、設定変更間の遊技回数に関する情報(図196(a)中、「a」遊技回数

50

」)を複数回分記憶可能とし、

所定条件を満たして設定変更モードが実行された場合でも、副制御手段が記憶している複

数回分の設定変更間の遊技媒体の付与数に関する情報はクリアせず(図197)、

所定条件を満たして設定変更モードが実行された場合でも、副制御手段が記憶している複

数回分の設定変更間の遊技回数に関する情報はクリアしない(図197)

ことを特徴とする。

10

20

30

40

50